

授業におけるICTの活用（応用編）
～主体的な学びを支える実践の共有～ 実施要項

- 1 目的 主体的な学習を支えるICT活用に関する研修を通して、ICT活用の実践力を高めるとともに、児童生徒の情報活用能力を育成するための指導力の向上を図る。
＜県指標項目＞特に向上を目指す資質・能力（4 学び構想、5 授業実践、9 特別支援）
- 2 会場 コミュタン福島ー福島県環境創造センター交流棟
〒963-7700 福島県田村郡三春町深作 10 番 2 号
- 3 期 日 令和4年8月26日（金） 9：30～16：15
- 4 参加者 特別支援学校の教員
※ 令和4年度専門研修講座No.15「授業におけるICTの活用（基礎編）」との重複申込みは不可。

5 日程

9:15	9:30	9:45	10:30	10:45	12:00	13:00	15:45	16:00	16:15
受付	開講式	講義 1	休憩	協 議	昼食・休憩	講義 2〔公開講座〕 (適宜休憩)	まとめ	閉講式	

6 研修内容

- (1) 講義 1 「特別支援教育におけるICTの活用」
福島県特別支援教育センター 指導主事
- (2) 協議 「ICT活用のブラッシュアップ」
福島県特別支援教育センター 指導主事
- (3) 講義 2 「特別支援教育における学びの充実のためのICT活用」（公開講座）
帝京大学教育学部初等教育学科 教授 金森 克浩氏

7 事前提出

協議資料「ICT活用のブラッシュアップに向けて」（別紙様式）を作成し、7月29日（金）午後5時までに、下記メールアドレスへ送信すること。その際、ファイル名は以下のとおりとすること。

- ・ファイル名： 専門 16 ○○学校（氏 名）
- ・専門研修専用メールアドレス： sc-senmon@momo.fcs.ed.jp

8 その他

- (1) 別紙「研修にあたって」「駐車場案内」を確認の上、受講すること。
- (2) 昼食は各自持参すること。
- (3) 受講に際し合理的配慮の提供を希望する場合は、「研修における配慮申請書」（様式6）を受講日の一ヶ月前までに提出すること。申請内容に基づき協議を行い、合意形成を図った上で決定する。なお、様式による意思の表明が困難な場合は、その他の方法による申請も可とする。